

令和 2 年度

NPO 美しい田園 2 1 活動記録

1. 東北支部

『耕作放棄地解消支援活動（じゃがいも準備、植付け）』

令和2年4月15日水曜日午前8:45から宮城県加美郡 やくらいで行われた、NPO法人 田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に21名(うち会員12名)参加しました。

この支援活動は、耕作放棄地解消支援の一環としてじゃがいもの植栽活動を実施するもので、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大時での作業であったため、密集、密接等を避けるため、応募人数を半分以下に絞っての実施となりました。

作業は、百姓塾の加藤塾長により植付けの方法を説明して頂いてから、男爵9畝、メークイン2畝を植付けました。植付け時には、ビニールマルチに穴をあけ、種芋を丁寧に植付け、風でマルチが飛ばされないよう厚めに覆土を行いました。

なお、植え付けに先だち主に役員による種芋の加工を行いました。



種芋の加工、カット→灰付け



穴掘り→植付け→土かけ



マルチの整備(厚めの覆土)



集合写真(お疲れ様でした)

『耕作放棄地解消支援活動（さつまいも植栽）』

令和2年6月3日水曜日午前8:30から宮城県加美郡 やくらいで行われた、NPO法人 田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に46名（うち会員24名）参加しました。

この支援活動は、耕作放棄地解消支援の一環としてさつまいもの植栽活動を実施するもので、当日は天気も良く、塾長から「苗は斜めにしっかりと植付けないと枯れてしまうぞ」と今年も叱咤激励をいただきました。苗は概ね800本で昨年と同程度ですが、畝の長さが約70mと長いため、会員や会員の所属する会社の方々の協力無しでは出来ない作業です。



塾長のさつまいも植付け指導



植付け作業



植付け作業



集合写真(お疲れ様でした)

『 耕作放棄地解消支援活動（じゃがいも収穫祭） 』

令和2年7月18日土曜日午前9:00から、宮城県加美郡 やくらいで行われた、NPO法人 田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に116名（うち会員33名）参加しました。

この活動は、耕作放棄地解消支援の一環としてじゃがいもの収穫作業を実施するもので、じゃがいもの収穫は5kg入りの袋200袋を準備しましたが、昨年の反省から今年は芽かき時に獣害対策として、電気柵を設置した事により被害がなかったこともあり、予想を上回る収穫量となりました。ただし、今年は長梅雨の影響で日照不足と低温が続いたこともあり小ぶりの芋が多く、また、当日も小雨模様であったため、収穫後の乾燥を十分にできないと、芋が腐敗しやすくなっていました。



じゃがいもの収穫



じゃがいもの収穫



集合写真(お疲れ様でした)

耕作放棄地解消支援活動（さつまいも畑の除草・大根播種）

令和2年8月19日(水)午前9:00より、宮城県加美郡 やくらいで行われたNPO法人 田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に41名(うち会員19名)参加した。

本活動は、耕作放棄地解消支援の一環としてさつまいも畑の除草作業と大根播種作業を行うものです。

今年は梅雨の期間が長かったものの、8月に入ってから猛暑の影響で、雑草の繁茂も例年以上でした。

当日は快晴の空のもと、コロナ感染防止と熱中症対策に気を配りながら作業を行いました。



さつまいも畑の除草作業



大根播種作業



集合写真(お疲れ様でした)

耕作放棄地解消支援活動（さつまいも畑の除草・大根畑の除草）

令和2年 10 月 14 日(水)午前 9:00 より宮城県加美郡 やくらいで行われた、NPO法人 田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に 11 名(うち会員8名)参加した。

この活動は、耕作放棄地解消支援の一環としてさつまいも畑と大根畑の除草作業を行うもので、収穫祭を前にさつまいもと大根の生育状況の確認を兼ねて、除草作業を実施しました。

当日は晴天のもと、コロナ感染防止と熱中症対策に気を配りながら作業を行いました。

また、生育状況も一部小さめの物がありましたが、まずまずであったと思われます。



さつまいも畑の除草作業



大根畑除草作業



集合写真(お疲れ様でした)

耕作放棄地解消支援活動（さつまいもの収穫・大根収穫）

令和2年 10 月 24 日(土)午前 8:30 より宮城県加美郡 やくらいで行われたNPO法人 田園21東北支部主催の耕作放棄地解消支援活動に 105 名(うち会員 35 名)参加した。

この活動は、耕作放棄地解消支援の一環としてさつまいもと大根の収穫作業を実施するものです。

当日は、時折時雨が降り、冷たい風が吹く天候でしたが大勢の参加者に来て頂き、盛大に収穫祭を実施することができました。

また、旬の野菜斡旋も行い 13 人の応募があり、地元産の野菜の詰め合わせを持ち帰り頂きました。



さつまいもの収穫



大根の収穫



集合写真(お疲れ様でした)

2. 関東支部

御前山ビオトープ取水口緊急補修活動

令和2年 11 月 12 日(木) 午前 9:30 から御前山ダム上流の御前山ビオトープで行われた美しい田園 21 関東支部主催の御前山ビオトープ取水口緊急補修活動に 34 名(うち会員 31 名)参加しました。

この活動は、常陸大宮市に設置された御前山ダム貯水池の上流のビオトープ取水口及び法面の緊急補修作業を行うものです。取水口は、ビオトープへ沢水を導水するのですが、大雨による洗掘により流出する危険性があったため、急遽コンクリート等で補強しました。法面補修は、昨年補修した上流が洗掘されたため、フン籠3枚で法面保護を行いました。この作業により、ビオトープの保全が確保されました。



取水口の補強作業をする参加者



法面の補強作業をする参加者



作業終了後の参加者



御前山ダム貯水池と紅葉

3. 北陸支部

後谷ダム草刈活動

令和2年5月31日(日)午前8:00から新潟県柏崎市西山町別山(後谷ダム)で行われた地元・後谷集落主催の後谷ダム草刈活動に11名(うち会員3名)参加了。

国営柏崎周辺農業水利事業は令和2年3月で地区完了となったが、事業で造成した後谷ダムの堤体及び周辺の草刈りをダム下流集落である後谷集落と一緒に実施しました。

今年は新型コロナウイルス騒動で各種活動が自粛される中、環境維持として草刈りを実施しました。

当日は初夏を思わせる暑い中、事業に関わりのあった会員有志3名(遠くは石川県、新潟市内など)から参加し、地元集落の方々と一緒に活動に参加させて頂きました。大変お疲れ様でした。



急傾斜地での作業



すっかり綺麗になった堤体(下流部より)



参加者

後谷ダム草刈活動（秋）

令和2年9月27日(日)午前8:00から新潟県柏崎市西山町別山(後谷ダム)で行われた地元・後谷集落主催の後谷ダム草刈活動(秋)に13名(うち会員3名)参加した。

国営柏崎周辺農業水利事業は令和2年3月で地区完了となったが、事業で造成した後谷ダムの堤体及び周辺の草刈りをダム下流集落である後谷集落と一緒に実施しました。

新型コロナウイルスが一向に衰えない中で秋の草刈りを実施しました。

心配された天気も作業に支障もなく持ち、ダムサイトを吹き抜ける清々しい風が作業に疲れた身体を癒してくれるそんな活動でした。

新型コロナ禍で各種の社会貢献活動が自粛されている昨今、折角の機会ですので活動の趣旨・内容などを今一度見直し、創意工夫すれば活動の継続は可能でないかと思った活動でした。

作業前の状況



作業中



すっかり綺麗になった堤体



参加者



4. 東海支部

明治用水明治本流水路の除草・清掃活動

令和2年9月16日(水)午前 9:30 から愛知県豊田市永覚町高根地内で行われた「明治用水明治本流水路の除草・清掃活動」に31名(会員24名)参加した。

明治用水は、愛知県西三河地域を流れる用水路で、国営矢作川総合用水事業によって改修されました。改修を契機に側道も整備され、地域の人たちの通学や散歩などにも利用されています。

実施場所は、夏の間、草が繁茂して水路の管理に支障があるばかりでなく、見通しが悪く景観も損ねていたため、除草を行うこととしました。

今回は、新たに「明治用水土地改良区建設協力会」と共同で作業を行うこととし、作業分担などを決めて実施しました。

また、新型コロナ禍での初めての活動ということで、マスクの着用や、ソーシャルディスタンスの確保などに注意しながらの作業となりましたが、昼前には無事に終わることが出来ました。



中勢用水地区大谷池調整池の除草・清掃活動

令和2年10月 5日(月)午前10:00から三重県津市河芸町三行地内の大谷池調整池で行われた「中勢用水地区大谷池調整池の除草・清掃活動」に39名(会員35名)参加した。

大谷池調整池は、安濃ダムから取水された用水が南北分土工から北部幹線水路、国営の末端に位置する調圧水槽を経て、県営河芸支線水路の中間に位置するため池です。この活動は本調整池の本堤、副堤の法面及び管理用道路周辺の除草作業を行っており、土地改良区はもとより植栽団体である大谷池愛好会の皆様にも大変喜ばれています。本年は、コロナ渦における密を避けながらの作業となりましたが、当初予定していた作業範囲の除草・清掃を無事終えることができました。



調整池正面の法面(作業前)



調整池正面の法面(作業後)



調整池管理用道路(作業前)



調整池管理用道路(作業後)

矢作川用水地区（西尾幹線水路）の除草・清掃活動

令和2年10月14日(水)午前10:00より矢作川用水地区西尾幹線水路（アイシン南エリア）の用水上部及び排水路周辺部の草刈、枝払い、除草などの清掃活動に27名（うち会員24名）参加した。

活動実施場所の西尾幹線水路（アイシン南エリア）は、新矢作川用水農業水利事業により老朽化した施設を改修した農業用水路です。改修による用水路の暗渠化によりゴミ投棄などの防止が図られましたが、排水路への土砂流入・周辺用地からのツル草等の繁茂により景観が損なわれていました。

当日は好天に恵まれ、土地改良区の除草剤散布の効果も相まって、昨年の作業途中から本降りの雨とは違って作業は捗りました。このため午前中には清掃活動を終えることができました。刈り取った草などは軽トラックで処理場に搬出しました。



作業状況



作業状況



作業状況



草の積み込み

西濃用水地区揖西幹線水路の清掃活動

令和 2 年 10 月 23 日（金）午前 9：50 から岐阜県神戸町地内で行われた、西濃用水地区揖西幹線水路の清掃活動に 36 名（うち会員 27 名）参加しました。

西濃用水揖西幹線水路は、国営西濃用水事業によって改修された、岐阜県西濃地域を流れる用水路ですが、今回清掃活動を行った箇所は、並行する県道から空き缶などが捨てられ、景観を損ねていました。

当日は、低気圧の通過が遅れ、小雨の残る中での催行となりました。参加者は、合羽を着用し濡れて滑りやすくなった足元に気を付けながら、水路沿いに散らかったゴミを分別して拾い集め、近くの集積場所に運び込みました。

今回、生憎の悪天候にも関わらず、多数の参加者の協力によって、無事に活動を終えることができました。



小雨の中を集



水路沿いのゴミ拾



軽トラへの積込み



分別集積したゴミ

宮川用水地区 斎宮調整池周辺の土砂上げ及び除草・清掃活動

令和2年11月18日（水）午前10：00より三重県多気郡明和町及び度会郡玉城町（斎宮調整池）で行われた、宮川用水地区 斎宮調整池周辺の土砂上げ及び除草・清掃活動に83名（うち会員34名）参加しました。

斎宮調整池は、国営宮川用水第二期事業（H7～24）で造成された貯水量200万 m^3 の調整池で、周辺は散歩コースとして地域の住民に活用されています。

本年度の活動は、斎宮調整池第2副堤・洪水吐部の土砂上げ及び管理用道路の草刈り・側溝の土砂上げ等で、3班に分散して作業を行いました。

当日は、晴天には恵まれましたが、コロナ禍ということもありマスク着用での作業となりました。また、撤去した土砂を入れるため、事前に用意した300袋の土嚢袋を使い切り、250袋を追加購入するほどの重労働でしたが、作業を終え地域の環境保全に役立っていることが実感できました。



作業風景・洪水吐部の土砂上げ（第2副）



作業風景・道路側溝の土砂上げ（管理用）

5. 近畿支部

『「大和高原北部地区」環境美化運動』

令和2年6月27日(土)午前9時から上津ダム及びダム湖周辺(奈良県山辺郡山添村)で行われた、大和高原北部土地改良区主催による「大和高原北部地区」環境美化運動に164名(会員数3名)参加した。

例年なら6月上旬に開催されていた環境美化運動ですが、今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期の方向で検討されていたが、5月25日に緊急事態措置が解除されたこともあり、感染対策を講じながら実施することになりました。

参加者は原則として奈良県内在住者に限定する等規模を縮小するとともに、密接とならないよう冒頭の理事長挨拶、作業終了後のお礼の挨拶や集合写真も省き実施されました。

作業場所は、上津ダム左右岸の長大な法面、展望広場、貯水池周遊道路に繁茂している草の刈取、集積でした。つる性の雑草に悪戦苦闘しながらも、地元農家の方々の慣れた草刈作業もあり、概ね予定されていた場所の清掃活動を終えることができました。

ダム左岸法面作業状況



ダム右岸法面作業状況



展望広場作業状況



集積作業状況



第 2 回吞吐ダム桜並木「水土里の路」公園管理作業

令和 2 年9月12日(土)午前 9:00より吞吐ダムにおいて行われた、東播用水「水と緑の交流」実行委員会(水土里ネット東播用水、川代ダム域水管理協議会他)主催の吞吐ダム桜並木「水土里の路」公園保全の草刈りに 116 名(うち会員数 90 名)参加した。

主催者である東播用水「水と緑の交流」実行委員会は、国営東播用水事業の完了(平成4年)を契機として、事業の意義と効用を広く地域住民の理解を深め、水源地域の人々と、水を利用する人々の交流の促進を図ることを目的として発足しました。その目的の一つとして、桜並木「水土里の路」公園管理作業が行われ、青空の元広い作業スペースもあり、ダム湖畔からの風も吹いて、三密が避けられる環境の中、多くの会員に参加して頂きました。作業開始の 9 時の気温は、28 度でありましたが、日差しも強くなく、気持ち良く作業を終了することができました。

参加者による草刈り作業



第28回（令和2年度・秋）「丹後国営大クリーン作戦」

令和2年10月31日（土）午後1時より京都府京丹後市峰山町（二箇団地、五箇団地）で行われた丹後国営大クリーン作戦に14名（うち会員4名）参加しました。
この活動は、二箇団地及び五箇団地の水源施設周辺、支線道路及び耕作道路の草刈り及び刈取り後の清掃活動を行うものです。

「二箇団地:水源施設周辺及び耕作道路の草刈り活動」



「五箇団地:支線道路の草刈り活動」



一の木ダム周辺クリーンアップ作戦

令和2年11月14日(土曜日)午前9:00より奈良県五條市野原(五条吉野地区)で行われた、五條吉野土地改良区、五條吉野基幹水利施設管理協議会主催の一の木ダム周辺クリーンアップ作戦に88名(うち会員8名)参加しました。

一の木ダム下流左岸の草刈りと付替え道路のゴミ拾いは毎年の恒例行事であるが、今年はアルコール消毒とマスクを用意し、作業手順を掲示し説明を割愛しました。また、密にならないように配慮して作業を行いました。

作業は総勢88人が四班に分かれ、ダム高欄の清掃や下流左岸の草刈りと周辺道路のゴミ拾いを行いました。天候にも恵まれ、予定の作業が時間内にすべて完了しました。その達成感はハンパないものでした。

作業後には柿選果場に立ち寄り、五條市特産の柿を購入して帰路につきました。



集合写



下流左岸草



ダム高欄の清掃



ゴミ拾い(結果)

東播用水水源地里地・里山保全活動 in 西紀 2020

令和2年11月21日(土)午前9時より、兵庫県丹波篠山市西谷地区内天満神社付近の里山で東播用水土地改良区(丹波篠山木の駅実行委員会・東播用水水源地里地・里山景観・環境保全隊他)主催の東播用水水源地里地・里山保全活動 in 西紀 2020 に37名(うち会員10名)参加しました。

本活動は、東播用水地区において下流の受益者、土地改良区の職員等、感謝の意味も含めて、水源地域保全活動に協力し、上流・下流の交流を目的に8年目の活動となった。今年も、昨年に続き、竹の伐採作業を行った。倒木を伴う危険な作業なので、実行委員会の指導者を班長に3班編成を行い、8m近く成長した孟宗竹の手鋸伐採⇒人力引き出し作業を行った。あまり多くの伐採はできなかったのが少し残念であった。

実行委員による注意事項の説明



参加者による孟宗竹伐採作業



参加者による孟宗竹の運搬作業



6. 中国四国支部

奥出雲おろちシンコウ支援活動

令和2年7月5日(日)午前10:00より国営横田開拓 八川第4団地で行われた地元農家及び本NPO主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動に18名(うち会員17名)参加了。

活動内容は、耕作放棄地対策に取り組んでいる団地において、エゴマ苗の補植作業と周辺の草刈作業を行ないました。

苗の定植は、機械植えのため、苗の欠株・転倒がどうしても出来てしまうので、補植班は、苗伝いに歩き、目視で定植の確認を行ない、欠株等があれば補植を行いました。

この取組は、今年で10年目になりますが、暗渠排水の実施、肥料には鶏糞を用いる等、収量のアップを目指しています。



エゴマの苗



補植状況



草刈り状況



参加したNPOメンバー

奥出雲おろちシンコウ支援活動(2回目)

令和2年8月1日(土)午前9:30から国営横田開拓 八川第4団地で行われた地元農家及び本NPO主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動(2回目)に14名(うち会員13名)参加了。

2回目は、7月5日に植栽したエゴマの茎丈は約20cm程度となり順調に生育しており、土寄せや株間及び周辺の除草を行いました。当日は早朝から快晴で、うだるような暑さの中の作業となりましたが、無事所定の作業を終る事が出来ました。



畑周辺除草



土寄せ



株間の除草



参加したNPOメンバー

奥出雲おろちシンコウ支援活動（3回目）

令和2年8月22日(土)午前9:30から国営横田開拓 八川第4団地で行われた地元農家及び本NPO主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動(3回目)に18名(うち会員17名)参加了。

前回7月5日に植栽したエゴマの茎丈は約50cm程度となり順調に生育しており、畝間の除草を行いました。当日は早朝から快晴で、うだるような暑さの中の作業となりましたが、今回は参加人数が多く、無事所定の作業を終る事が出来



畝間の除草①



畝間の除草②



周辺の除草



参加したNPOメンバー

奥出雲おろちシンコウ支援活動（4回目）

令和2年9月5日(日)午前9:30から国営横田開拓 八川第4団地で行われた地元農家及び本NPO主催の奥出雲おろちシンコウ支援活動(第4回目)に10名(うち会員9名)参加了。

今回は7月5日に植栽したエゴマの摘心及び除草作業を行いました。エゴマの茎丈は1m程度となり順調に生育しています。また、蕎麦畑に行くとも一面可愛い花畑に癒された1日となりました。

10月には美味しいエゴマが収穫出来る予定です。

*エゴマ:シソ科の一年草、油を採るために栽培される。最近、健康食品として知名度が上がっている。



エゴマの摘心作業



蕎麦畑



蕎麦の開花



参加したNPOメンバー

七区小学校出前授業

令和2年10月1日(金)午前8:50から小学校をスタートし、児島湖流域の用排水機場や用水路、干拓堤防を見学する児島湾七区土地改良区主催の七区小学校出前授業に4年生児童29名他教諭2名、七区土地改良区2名、南区役所2名、NPO会員5名参加した。

この活動は、21世紀土地改良区創造運動の一環として、地元小学生に既存する農業用施設を見学するとともに干拓の歴史等を学び、自分たちが住んでいる七区について知識を深める目的で、出前授業を行った。なお、この小学校は岡山市中心部に近く混住化が進んでおり、非農家の児童も相当数いるとのこと。

児童たちは、干拓の歴史は古く、江戸時代から順次行われていたことや昔の堤防を見てびっくりするとともに、これらの施設を土地改良区の人たちが一生懸命に管理していることを熱心に学んでいました。



開会



用水機場での見学



熱心に聞き入る児童



集合写真

農村災害ボランティア活動に

令和2年10月20日(火)午前 10:00 からうしおの沢池及び流域にある水源林で行われた島根県土地改良事業団体連合会・沢池整備委員会主催の農村災害ボランティア活動に58名(NPO会員3名)参加した。

この活動は、平成22年農林水産省のため池百選に選定された「うしおの沢池」周辺の水源林保全活動として、ため池周辺と植栽地の草刈り作業を行いました。

うしおの沢池周辺を地域住民と都市住民の憩いの場とした、水辺の森として整備する保全活動が11年前から行われており、いろいろな生き物がたくさん生息するように、ブラックバスを駆除し、テナガエビ、アマサギなどが放流されています。



植樹区域の草刈り



遊歩道の草刈り



山王寺の棚田



集合写真

令和2年度児島湖流域清掃大作戦

令和2年11月1日(日) 午前8:30から児島湖締切堤防会場他7箇所にて児島湖流域環境保全対策協議会主催、(公財)児島湖流域水質保全基金、(公財)岡山県環境保全事業団協賛の児島湖流域清掃大作戦に1,000名(うち会員82名)参加した。

この活動は、児島湖流域の環境保全を推進いくことを目的に、毎年9月から11月を「児島湖流域環境保全推進期間」と定め、この期間の主要行事として、流域住民の理解と協力のもと、岡山県、国、流域関係市町(岡山市・倉敷市・玉野市・総社市等)、民間団体等が一体となり、児島湖及び流入河川等において一斉清掃等を実施し、県民の意識高揚を図ることとしています。実施日は、毎年11月の第一日曜日とされており、今年で34回目となります。



開会式



参加者によるゴミ拾い



回収されたゴミ



参加したNPO会員

小阪部川ダム施設保全活動

令和2年11月10日(火)に小阪部ダム湖周辺で行われた高梁川用土地改良区主催の小阪部ダム施設保全活動に34名(うち会員23名)参加了。

ダムは、小阪部川農業水利事業で造成された施設で、この地域は岡山県が「高梁川上流自然公園」に指定しており、美しい景観の保全保護が推進されているところでもあります。本活動は今年で10年目になります。天候にも恵まれ、ダム湖内のゴミ拾いや流木の回収を行い、心地よい汗をかきながら無事に作業を終えることができました。



作業前説明状



ダム



作業状況



参加したNPO会員

7. 九州支部

旧玉名干拓施設（明豊・大豊潮受堤防）の草刈り活動に参加

令和2年10月24日(土)午前7:30より、旧玉名干拓施設(明豊・大豊潮受堤防)(熊本県玉名市)で行われた横島町文化財保存顕彰会主催の旧玉名干拓施設（明豊・大豊潮受堤防）の草刈り活動に200名(うち会員102名)参加した。

旧玉名干拓施設は、明治20年代以降に築かれ、大正期及び昭和初期に発生した潮害後に、熊本県を中心として復旧、改造された海面干拓施設で、末広開、明丑開、明豊開、大豊開の4所の潮受堤防がほぼ連続的に築かれ、総延長5.2kmに及びます。

本年度は、同施設の東側の明豊潮受堤防・大豊潮受堤防(2.4km)を対象に、除草作業が行われました。

今年はコロナウィルス感染防止のため参加者を熊本県内在住者に限定し、当日はマスク等の着用も行った上で、早朝から集合し、各自持参した草刈り機、鎌などで、旧堤防に生えた雑草や雑木の除去を行いました。作業は秋晴れの空のもとで無事に進み予定時間内(9時まで)に対象範囲の草刈りを終えることが出来ました。

参加者の集合状況



草刈り作業状況



草刈り作業状況



草刈り作業状況



坪井川遊水池公園環境整備支援活動

令和2年10月31日(土)午前8:30から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動に17名(うち会員11名)参加した。

本活動は、熊本市街地を流れる坪井川の洪水調整用の遊水地内にある公園の景観整備を平成23年から取り組まれている地元自治会の活動を支援するものです。

昨年までに、花壇の設置や桜木の定植、遊休地への芝張り、排水改良のための暗渠溝の設置などの支援を継続している場所です。今回の活動は、来春にきれいな菜の花を咲かせるために花壇の整備を行うもので、草むしりや花壇に潜む玉石・礫の撤去等を実施しました。なお、種まきは後日地区の子供達の手で行われます。

参加者の集合状況



活動状況



活動状況



種まきが終わった後



天神ダム周辺（千本さくら等）環境整備活動に参加

令和2年11月10日(火)13:00より、宮崎県の天神ダム周辺(左岸側;都城市山之口町、右岸側;宮崎市田野町)で行われた、大淀川右岸地区管理体制整備推進協議会主催の天神ダム周辺環境整備活動に51名(うち会員34名)参加した。

この活動は、天神ダム周辺に植栽されている“千本さくら”の管理作業を実施し、天神ダムの良好な景観の保全ならびに水源のかん養を図ることを目的に、毎年開催されています。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、11月1日から11月30日の期間において、各団体毎に実施することになり、当 NPO 美しい田園21九州支部では2日(10日と13日)に分かれて参加しました。

両日とも天候に恵まれ絶好の作業日和となり、桜の樹周辺の下草刈り等を行いました。来年3月下旬頃には、満開のさくらの花を見ることができると思います。



参加者の集合写真



草刈り作業状況

天神ダム周辺（千本さくら等）環境整備活動に参加

令和2年11月13日（金）午前10:00より、宮崎県の天神ダム周辺（左岸側；都城市山之口町、右岸側；宮崎市田野町）で行われた、大淀川右岸地区管理体制整備推進協議会主催の天神ダム周辺環境整備活動に33名（うち会員27名）参加した。

この活動は、天神ダム周辺に植栽されている“千本さくら”の管理作業を実施し、天神ダムの良好な景観の保全ならびに水源のかん養を図ることを目的に、毎年開催されています。今年新型コロナウイルス感染防止のため、11月1日から11月30日の期間において、各団体毎に実施することになり、NPO 美しい田園21九州支部では2日に分かれて参加しました。

両日とも天候に恵まれ絶好の作業日和となり、桜の樹周辺の下草刈り等を行いました。来年3月下旬頃には、満開のさくらの花を見ることができると思います。



参加者の集合写真



草刈り作業状況

坪井川遊水池公園環境整備支援活動

令和3年1月30日(土)午前9:00より熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動に24名(うち会員6名)参加しました。

本活動は、熊本市街地を流れる坪井川の洪水調整用の遊水地内にある公園の景観整備を平成23年から取り組まれている地元自治会の活動を支援するものです。

昨年10月に花壇の整備を行い、その後校区の小学5年生の子供達102名が参加して菜の花の種を蒔き、立派に芽を出し成長したことから、雑草退治を含め、生育した菜の花を植え換える作業の手伝いを行いました。3月の菜の花が咲き誇ることを思い浮かべての活動でした。

参加者の集合状況



成長した苗の採取作業



植え替え作業



春を待つ花壇



坪井川遊水池公園環境整備支援活動

令和3年2月27日(土)午前8:30から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動に8名(うち会員6名)参加しました。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、来年開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」のオープンガーデンへエントリーしている場所でもあります。今回は、5月～6月に見頃となる花壇内に密生するマーガレットやアイリスを苗として植え替えるもので、花壇整備や苗の採取と植栽作業の手伝いをしました。活動箇所の近くには前回お手伝いした菜の花も咲き始めていました。

参加者の集合状況



マーガレットの移植作業



移植後のアイリス



前回植替えをした菜の花



坪井川遊水池公園環境整備支援活動

令和3年3月12日(金)午前8:30から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動に5名(うち会員4名)が参加した。

この活動は、熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、来年開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」のオープンガーデンへエントリーしている場所です。今回は小雨降る中で花壇内に密生するアイリスを苗として採取し、他の場所へ植え替える作業で、花壇整備も含めての手伝いとなりました。周りには菜の花がいっぱいでした。

アイリスの苗採取作業



周りの菜の花



坪井川遊水池公園環境整備支援活動

令和3年3月26日(金)午前8:30から熊本市北区高平地区(2級河川坪井川遊水地内)で行われた高平台校区坪井川遊水地の会主催の坪井川遊水池公園環境整備支援活動に7名(うち会員6名)参加した。

この活動は熊本市を流れる坪井川の遊水地内(元水田)にある公園の景観整備に取り組んでいる地元自治会活動を支援するものです。本公園は、来年開催される「第38回全国都市緑化くまもとフェア」のオープンガーデンへエントリーしている場所です。今回は花壇内に密生する紫蘭等を苗として採取し、他の場所へ植え替える作業であり、花壇整備も含めての手伝いとなりました。活動箇所は皆で植樹した桜の木も満開でした。

参加者の集合状況



紫蘭の苗採取作業



紫蘭の移植作業



以前植樹した桜と花壇

